

ウッドデザイン賞2023、6月20日から応募開始！



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2023

2023- 6
PRESS RELEASE

2023年6月19日（月）

一般社団法人 日本ウッドデザイン協会

「ウッドデザイン賞2023」は6月20日から応募受付を開始いたします。
応募要項（第一版）を公表いたしました。以下の公式サイトからダウンロードできます。

「ウッドデザイン賞2023」公式サイト <https://www.wooddesign.jp/>



SDGsやカーボンニュートラルへの取組が必須となっている今、森林や木材の利活用がクローズアップされています。木を使うことによって、社会課題の解決を目指す活動を「ウッドデザイン」と定義し、木の良さや価値をデザインの力で再構築することを目的として、優れた建築・空間や製品、活動や仕組み、研究等を評価・表彰する顕彰制度が、「ウッドデザイン賞」です。
今年度も6月20日から応募を開始、全国から優れた作品が集まることを期待しています。

ウッドデザイン賞2023のトピック

- ①時代の動きをとらえたテーマを冠した「特別賞」を設置します。テーマについては後日発表いたします。
- ②作品エントリーの際の登録項目をより簡略化し、応募しやすくなりました。
- ③惜しくも入賞しなかった作品に対して、「アドバイス・サポート」を開始します。

～実施概要～

■名称：ウッドデザイン賞2023

■応募受付期間：2023年6月20日（火）10:00～ 7月31日（月）18:00

■応募対象分野：建築・空間、技術・建材、プロダクト、コミュニケーション、調査・研究等、木に関するあらゆるモノ・コトが対象

■表彰部門

ライフスタイルデザイン部門～木を活かして質の高いライフ＆ワークスタイルを提案しているものが対象
ハートフルデザイン部門～木を活かして心身を健やかにしてWell-beingの実現が期待されるものが対象
ソーシャルデザイン部門～木を活かして森林・林業や地域・社会の持続性を向上させているものが対象

■賞の構成

最優秀賞／数点（※現在調整中）

優秀賞／数点×3部門

奨励賞／数点×3部門

ウッドデザイン賞（入賞）／二次審査を通過したものすべて

※特別賞等は追って発表いたします。

【参考：ウッドデザイン賞2022 最優秀賞（4大臣賞）の例】



写真左から、①農林水産大臣賞「MOKUWELL HOUSE」（MEC Industry株式会社）、②経済産業大臣賞「ワーカーのウェルビーングな働き方をサポートするビッグテーブル『シルタ』」（株式会社イトーキ）、③国土交通大臣賞「HULIC & New GINZA 8」（株式会社竹中工務店ほか）、④環境大臣賞「SANU 2nd Home」（株式会社Sanuほか）。

■エントリー料

1件につき55,000円（消費税込）

第一次審査は無料です。第一次審査を通過し、第二次審査進出の作品はエントリー料をいただきます。

ただし以下の場合、金額が異なります。

- ◆中小企業、個人事業主、自治体、非営利法人の場合：1件につき、33,000円（消費税込）※条件があります
- ◆同一作品を複数分野に応募する場合：2分野以降は半額
- ◆調査・研究分野への応募：無料
- ◆一般社団法人日本ウッドデザイン協会の特別会員（自治体、公益的機関等）：無料

■スケジュール（予定）

2023年6月20日～7月31日	応募期間
8月18日	第一次審査結果通知
8月19日～8月31日	第二次審査申請（書類）、エントリー料振込期間
9月11日～10月4日	第二次審査期間（現物等審査）
10月5日	ウッドデザイン賞（入賞）結果通知・発表
11月9日	最優秀賞、優秀賞、奨励賞等 発表

同時募集：「あなたのおすすめウッドデザイン」をご紹介します！

ウッドデザイン賞2023の募集開始に合わせ、「これはウッドデザインにふさわしいのではないか」「このデザインが素晴らしい」といったおすすめの木製デザインをご紹介します。

QRコードを読み込んでいただくご紹介のフォームに入ります。

ご紹介いただいた方から抽選で、オリジナルの木製グッズをプレゼントします。

募集期間 6月12日～7月7日



主催団体：一般社団法人日本ウッドデザイン協会について

木を活用した社会課題の解決をめざす取り組みを「ウッドデザイン」と定義し、「ウッドデザイン」に関わるあらゆる分野において、調査、研究、開発、事業創造、普及及び啓発することを目的として設立された団体（一般社団法人）です。

会員相互の連携並びにあらゆるステークホルダーとの対話及び協力によって、木のある豊かな暮らし、木材利用、森林・林業の成長産業化及び地方創生を推進して、カーボンニュートラルやSDGsへの貢献、持続可能な社会の実現を目指しています。

【参考】日本ウッドデザイン協会が農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省の4省と「建築物木材利用促進協定」を締結。

6月5日、当協会は4省庁と連携し木材利用促進を更に強化することとし、標題の協定を締結いたしました。「ウッドデザイン賞の企画・運営及びその成果の公表を通じた、木材利用の認知拡大、ノウハウの提供、事業者間マッチングの推進」も本協定内容に盛り込まれました。国との協定において4省庁との幅広い業種・分野をカバーした建築物木材利用促進協定の締結は弊協会が初となります。



名称 一般社団法人 日本ウッドデザイン協会
英文名 Japan Wood Design Association（略称：JWDA）
設立 2021年11月18日
所在地 東京都港区新橋3-5-2 新橋OWKビル6階
会長 隈 研吾
会員 140（企業、団体、自治体等、2023年5月時点）

「ウッドデザイン賞」公式ウェブサイト <https://www.wooddesign.jp/> ★最新情報を随時公開しています★

「ウッドデザイン賞」公式Facebookページ <https://www.facebook.com/wooddesignaward/>

ACCESS

●本件に関するお問い合わせ先

日本ウッドデザイン協会内「ウッドデザイン賞」運営事務局（担当：高橋）

E-mail：press2023@wooddesign.jp